

**登録運転者数・運転者証交付数
事業者乗務証交付数**
(東京23区・武蔵野市及び三鷹市)

令和4年4月末現在

項目	人数	平均年齢
登録運転者数(法人)	64,093(1,851)人	58.1歳
運転者証交付数(法人)	49,864(1,268)人	58.1歳
事業者乗務証交付数(個人)	10,175(77)人	64.1歳

※()内の数字は女性の人数を示す



2022年6月号 No. 617

公益財団法人 東京タクシーセンター
〒136-0076 東京都江東区南砂7丁目3番3号
TEL. 03(3648)5131(代表) FAX. 03(3648)5523
URL <https://www.tokyo-tc.or.jp/>
編集発行人 専務理事 久松 宏

令和4年6月1日発行

センターニュースQR

令和3年度 指導件数の分析

令和3年度における指導件数は、法律違反関係141件、規制関係330件、総件数471件(前年度対比23.3%増)でした。指導件数の増加については、六本木地区の適正運営規制違反の増加による影響が非常に大きく、また、新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向にあった昨年暮れまでの人流増加によってタクシー需要の増加が影響したと考えられます。

【乗禁地区営業】
例年同事案については指導件数も多く、令和3年度におきましても72件と法律違反関係の中では一番多く発生しています。

事案発生場所については、銀座の中心部である銀座7・8丁目(外堀通り)での割合が高くなっています。

その理由別件数としては「うっかり乗せた」「乗禁地区外と思った」「時間を間違えた」が全体の87.6%を占めています。乗禁地区外と「思った」との理由について一例をあげると、規制地区の中心部で信号待ちの際、利用客に申し込まれ運転者が規制について説明したものの、利用客に「曲がったところなら乗せられる」と言われ規制範囲に自信がなく、申し込みを断れば運送の引受けの拒絶になるとの不安から曲がったところ(外堀通り)で乗せてしまったという事案があります。規制範囲をしっかりと把握していれば防げた内容です。

【運送の引受けの拒絶】
指導件数4件のうち、理由別件数では、「他の交通で「前から乗れ」と断った事案が各1件発生していますが、お客様からの申し込みに対して他を案内するのは、タクシーの信用を失う行為です。一回一回の営業を大切にしてください。

【メーター不使用】
指導件数21件のうち、理由別件数において「うっかり忘れた」「2件、「客が話しかけてきたので」2件、合計14件(66.6%)のうっかりにより忘れた事案が発生しています。行き先・コースを考えていて押し忘れてしまうケースや、メーターを使用するタイミングで利用客からカーナビやエアコンを使用してほしい等の要望があり、メーターをうっかり押し忘れてしまうといったケース等が考えられますが、発進後においてもメーターの使用確認等により押し忘れのないよう改めて気をつけましょう。

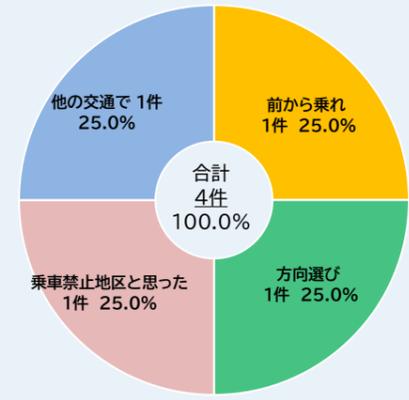
【適正運営規制違反】
規制違反関係の「適正運営規制違反」326件における「待機禁止無視」は252件(77.3%)と多く、そのうち六本木地区だけで232件(92.1%)と同事案の大半を占めています。指導を受けた運転者の中には、新人の運転者ばかりではなく、比較的经验のある運転者もあり、聞いたことのあるが詳しくはわからない「銀座だけじゃないんですか」「規制についてうる覚えであり、理解していない運転者も見られています。六本木地区での規制時間は土・日・休日・祝日を含め終日である

【適正運営規制違反】
規制違反関係の「適正運営規制違反」326件における「待機禁止無視」は252件(77.3%)と多く、そのうち六本木地区だけで232件(92.1%)と同事案の大半を占めています。指導を受けた運転者の中には、新人の運転者ばかりではなく、比較的经验のある運転者もあり、聞いたことのあるが詳しくはわからない「銀座だけじゃないんですか」「規制についてうる覚えであり、理解していない運転者も見られています。六本木地区での規制時間は土・日・休日・祝日を含め終日である

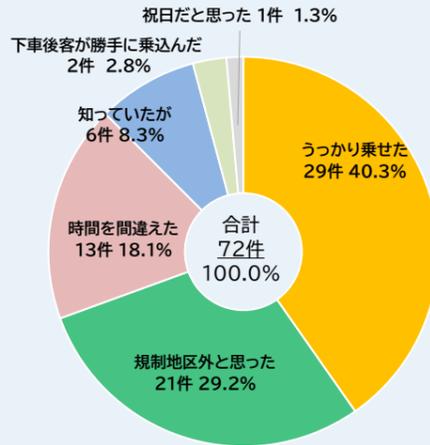
【メーター不使用】
指導件数21件のうち、理由別件数において「うっかり忘れた」「2件、「客が話しかけてきたので」2件、合計14件(66.6%)のうっかりにより忘れた事案が発生しています。行き先・コースを考えていて押し忘れてしまうケースや、メーターを使用するタイミングで利用客からカーナビやエアコンを使用してほしい等の要望があり、メーターをうっかり押し忘れてしまうといったケース等が考えられますが、発進後においてもメーターの使用確認等により押し忘れのないよう改めて気をつけましょう。

【メーター不使用】
指導件数21件のうち、理由別件数において「うっかり忘れた」「2件、「客が話しかけてきたので」2件、合計14件(66.6%)のうっかりにより忘れた事案が発生しています。行き先・コースを考えていて押し忘れてしまうケースや、メーターを使用するタイミングで利用客からカーナビやエアコンを使用してほしい等の要望があり、メーターをうっかり押し忘れてしまうといったケース等が考えられますが、発進後においてもメーターの使用確認等により押し忘れのないよう改めて気をつけましょう。

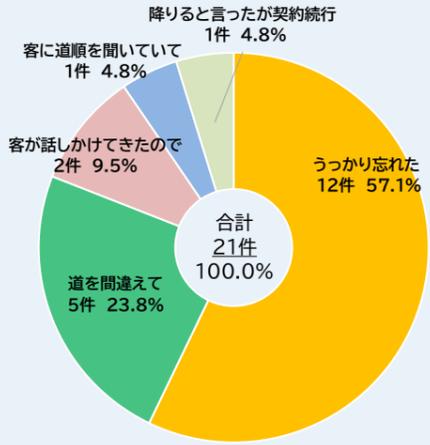
【運送の引受けの拒絶 理由別件数】



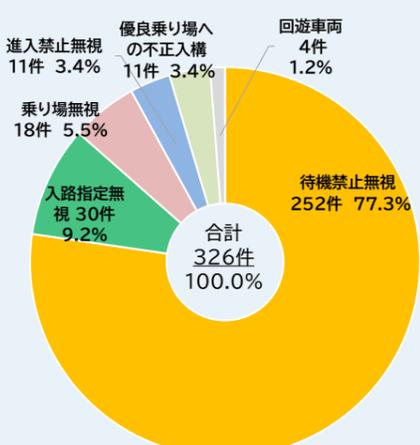
【乗禁地区営業 理由別件数】



【メーター不使用 理由別件数】



【適正運営規制違反 理由別件数】



令和3年度 指導件数

件名	区分		増減	
	令和3年度	令和2年度	件数	比率(%)
運送の引受けの拒絶	4	3	1	33.3
接客不良	10	6	4	66.7
乗禁地区営業	72	62	10	16.1
メーター不使用	21	22	▼1	▼4.5
前増メーター走行	0	0	0	----
その他のメーター関係	11	21	▼10	▼47.6
運転者証・乗務証関係	23	26	▼3	▼11.5
計	141	140	1	0.7
適正運営規制違反	326	239	87	36.4
表示関係	4	4	0	0.0
計	330	243	87	35.8
その他	0	0	0	----
合計	471	383	88	23.0
他県車両通報件数	0	0	0	----

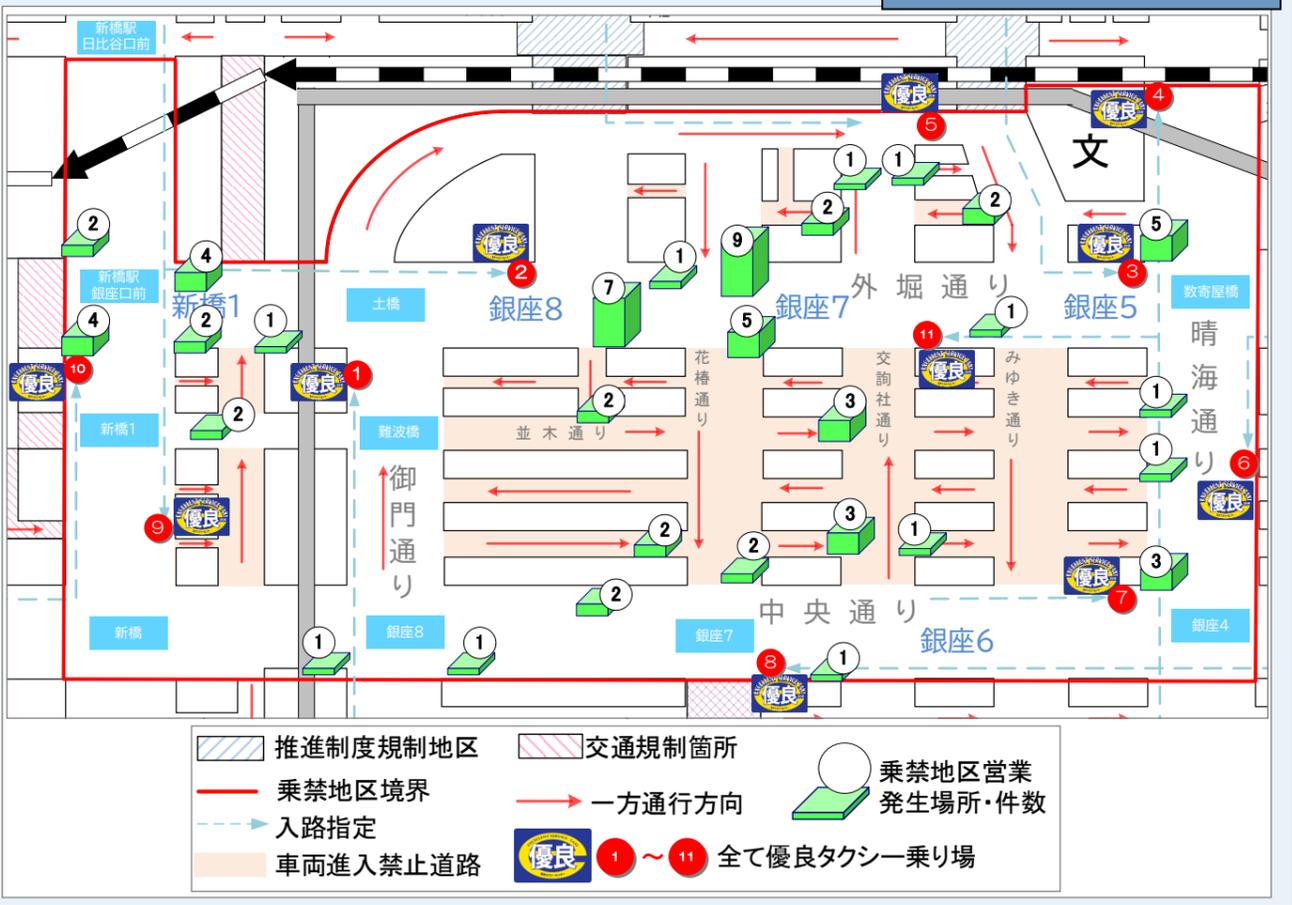
注1: 比率は小数点第2位以下を四捨五入。
注2: ▼印は、マイナスを示す。

ことから土日であっても指導の対象になります。また、同所はカメラの監視による指導も行っているため、同日の営業で繰り返し指導の対象となる運転者も見られています。

タクシー乗り場等適正運営推進制度は、累積点数5点で評価対象事案となる重大事案になります。



乗禁地区営業発生場所



首都高速道路における逆走防止にかかるお願い

～首都高速道路株式会社東京西局より～



首都高速道路株式会社は交通事故防止対策の一環として、首都高速の主要な出入口において誤進入検知システムを設置して、歩行者、自転車等の誤進入や逆走車両への対応を行っています。

令和4年1月から4月までの間において、タクシー車両と思われる逆走事案が2件確認されたため、注意をよびかけてほしいとの依頼がありました。

逆走に関しては、故意か過失かに関わらず、重大事故に繋がる非常に危険なものですので、くれぐれも注意してください。



<タクシー車両と思われる逆走事案>

発見年月日	時間	道路名	逆走発見場所	上下	逆走開始場所
H26.6.25	1:54	首都高2号目黒線	目黒	上	白金
H29.7.1	23:33	首都高1号上野線	入谷	上	北上野(本)料金所
H31.4.16	2:11	首都高1号上野線	上野出口	下	上野出口
R2.1.12	5:41	首都高新都心線	新都心西 出口	上	新都心西出口
R4.1.31	0:02	首都高都心環状線	京橋出口	内	京橋出口付近
R4.4.12	2:05	首都高1号羽田線	平和島出口	下	平和島出口

1号羽田線下り平和島出口



都心環状線内回り京橋出口



「東京タクシーセンター外国人旅客接客英語検定」の開催について

東京タクシーセンター外国人旅客接客英語検定の申込受付については、**定員を超える申込みがあった場合は抽選**とさせていただきます。**受験者(本人)からの申込み**にて受け付けますので、申込受付期間内に東京タクシーセンター教務部まで電話でお申込みください。

抽選結果の発表は当選者へのご連絡にて代えさせていただきます。

実施日	7月27日(水)
申込受付期間	6月27日(月)～7月1日(金)
先着順ではありません(土日祝日を除く、午前9時～午後5時)	
当選者へのご連絡(落選者宛てにはご連絡いたしません)	7月13日(水)までに電話にてお知らせいたします

【検定費用】7,700円(税込) 【検定会場】東京タクシーセンター

【定員】25名(受付時に10人に達しない場合は、中止といたします)

【受験資格】「外国人旅客接客研修(英語上級)」及びタクシーセンター又は全国福祉輸送サービス協会認定事業者の「ユニバーサルドライバー研修」を修了した東京指定地域(特別区、武蔵野市及び三鷹市)の登録タクシー運転者(法人・個人)

予約状況はセンターホームページからご確認ください



【申込受付・問合せ先】教務部 TEL 03-3648-8311



Where would you like to go?

センターホームページで公開しております「Jimmy's 英語達人への道」の第4弾「Where would you like to go?(どちらまでですか?)」を4月28日より公開しております。

同じことを意味するフレーズの中での使い分けなどを、センターの外国人旅客接客研修で講師を務めていただいているジミー先生が、実際の営業で役に立つフレーズを紹介しています。

外国人旅客接客研修の受講を希望される方は、左下でご案内しております「外国人旅客接客研修」の欄をご覧ください。



第1弾	UpとDown	Go up this street. Go down this street.
第2弾	お客様と趣味を語る	My hobby is ...
第3弾	シートベルトを締めてください	Please fasten your seatbelt.
第4弾	どちらまででしょうか	Where would you like to go?

「外国人旅客接客研修」の開催について

外国人旅客接客研修の申込受付については、**定員を超える申込みがあった場合は抽選**とさせていただきます。**事業者からの申込み**にて受け付けますので、申込受付期間内に東京タクシーセンター教務部まで電話でお申込みください。

抽選結果の発表は当選者へのご連絡にて代えさせていただきます。

実施日	7月13日(水)
8:30～12:00	英語 中級
13:00～16:30	中国語
申込受付期間	6月20日(月)～6月24日(金)
先着順ではありません(土日祝日を除く、午前9時～午後5時)	
当選者へのご連絡(落選者宛てにはご連絡いたしません)	7月1日(金)までに電話にてお知らせいたします

【定員】30名(受付時に10人に達しない場合は、中止といたします)

【研修費用】4,120円(税込)

※研修を受講される方については原則としてマスクを着用して受講いただきますようお願い申し上げます。

講師を事業者に派遣して研修を行う「認定外国人旅客接客研修(英語初級・中級・上級、中国語)」も実施しています。詳細についてはセンターホームページでご確認ください。

予約状況はセンターホームページからご確認ください



【申込受付・問合せ先】教務部 TEL 03-3648-8311

2022年版「都内交通案内地図」更新情報の提供について

都内交通案内地図(関東運輸局監修)は、タクシー運転者の研修教材として、また、タクシー備え付け地図として編集、頒布しています。タクシーの営業を行ううえで、より使いやすいことに重点を置き、最新情報を収集し、内容の充実を図るとともに、豊富な情報の提供を目指しています。

都内交通案内地図2022は、タクシーセンター2階教務部窓口において定価2,750円(税込)にて頒布しておりますが、本年より、年1回、1月発行の取扱いとなり、例年7月に発行しておりました改訂版の取扱いはございません。

令和4年7月1日(金)より地図の更新情報(令和3年11月～令和4年6月)を文字情報として提供いたします。都内交通案内地図2022をお持ちの方は、最終ページに記載のQRからご覧いただけますのでご活用ください。



奥付ページのこちらからQRを読み取ってください。



さわやかな五月晴れ...とは縁が薄かった5月も終わり早くも6月。梅雨の季節です。年々気象の変動も激しくなり、すでにゲリラ豪雨のニュースも聞こえてきます。ゲリラ豪雨はほんとうに局地的なので、まだまだ予報が難しいそうです。車内にいると、風向きの変化や雲の動きに気付くのが難しいですね。気象情報のチェックもお忘れなく。

また農林水産省によると、毎年5月から6月にかけて細菌性の食中毒が急増するそうです。車内に置きっぱなしにしてしまっていた飲みかけのペットボトルなど、再び口を着けるのは危険かもしれません。

まだまだマスクもはずせないようですよ。こまめな水分補給は大切です。車内での熱中症にもくれぐれもお気をください。

